



○ ボウイ(防已)

語源

学名 *Sinomenium* : sina (中国) + menis (半月)。果実の核が半月形をしており、中国産であることによる。

acutum : 「鋭先葉の」という意味。

和名のオオツツラフジは、単にツツラフジともいう。ツツラとあるように、古来よりオオツツラフジのつるを使ってカゴ(籠)やツツラ(葛籠)が編まれた。ツツラと「フジ(藤)」とは元々は同じ「つる(蔓)」製の植物を指す語である。

基原

Sinomenium acutum Rehder et Wilson
オオツツラフジ

ツツラフジ科 つる性落葉低木

薬用部分

茎及び根茎

産地

日本(本州関東地方南部以西、四国、九州、沖縄)、及び中国、台湾

主な成分

アルカロイド： シノメニン、ジシノメニン、イソシノメニン、シナクテン、ツツラニン、マグノフロリン



主な薬効

鎮痛、抗炎症作用

代表的処方

漢方では下半身の浮腫、関節水腫、腹水に対する利尿、また関節痛、リウマチに対して鎮痛を目標に用いられる。

【疎経活血湯】

ソケイカッケツトウ

関節痛、神経痛、腰痛、筋肉痛に用いる。

(処方内容) 当帰/防已/地黄/羌活/川芎/防風/朮/竜胆/茯苓/生姜/桃仁/陳皮/芍薬/白芷/牛膝/甘草/威靈仙

【防已黄耆湯】

ボウイオウギトウ

白色で筋肉柔軟な多汗体質、関節に水腫があって軽痛、足が冷え、尿量減少、肩こり、貧血するものの次の諸症：リウマチ性関節炎、脚気、湿疹、肥満症(筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり)、多汗症、腎炎、ネフローゼ、関節炎、むくみ

(処方内容) 防已/生姜/黄耆/大棗/朮/甘草

【防已茯苓湯】

ボウイブクリョウトウ

手足のむくみや冷えやすい傾向のあるものの次の諸症：手足の疼痛、しびれ感、むくみ、めまい

(処方内容) 防已/茯苓/黄耆/甘草/桂枝

文献報告

【抗関節痛】

Protective Effect of Sinomenine on Cartilage Degradation and Chondrocytes Apoptosis

Yakugaku Zasshi, 2010, 130, 1053-60

【抗炎症】

Sinomenine, an Antirheumatic Alkaloid, Ameliorates Clinical Signs of Disease in the Lewis Rat Model of Acute Experimental Autoimmune Encephalomyelitis

Biol. Pharm. Bull, 2007, 30, 1438-44

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「漢方のくすりの事典」「和漢薬の事典」「日本薬草全書」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL : 06-6364-5861 FAX : 06-6364-6562

URL : www.fukudaryu.co.jp

Power of Kanpou